

(1) 「デガーデガーデガール」と、怪物はガンマアのすみかへ近づいてきました。するとおりよく

(2) ロボット太郎がかえつてきて「ロンロンロン、あやしいやつ。お前はなんだ」「デガールガ―」怪物はロボット太郎につかみかかりました。

(3) 「デガー」「うつ、いきなりボクにつかみかかるなんて、しつれいだぞ。よし、あいてになつてやる」太郎は

(4) 「ロンロンロン」と怪物を体よりも高くさしあげて「さア、やっつけてやる。こいつめー」と、力いっぱい

(5) なげつけました。すると、パツ、シュー。白いケムリがもうもうと立って、怪物は見えなくなっていました。あとに怪物のカラダからおちた

(6) 一枚の木の葉のようなものがありました。「これをもって、とにかくガンマアさんのところへかえりましょう」太郎は

(7) ガンマアのところへかえってきました。「ごころうごころう。これが怪物の体からとれたものか。ふーむ、これは木や草のようだぞ。それから空中魔城のシャシンはどうした」「ロンロンロン」

(8) ロボット太郎がむねにしかけてあるカメラでうつしてきた空中魔城のシャシンを見て、怪人ガンマアは「なるほど、これはたいしたものだ。太郎、よくうつしてきた。えらいぞ」といいました。そのころ

(9) ビューン「デガーデガーデガール」白いケムリを出して太郎からのがれた怪物デガールは、空中魔城へかえっていきます。

(10) 魔城のおくのテレビには、グランドアイがうつっていて「デガールめ、失敗してかえってくるな。ガンマアにやられたのか。オノレ、ガンマア、今にみよ」といっていますが、さて…